

白鯨 (1956)

MOBY DICK

HERMAN MELVILLE'S MOBY DICK

メディア 映画

ジャンル ドラマ アドベンチャー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 116分

初公開日 1956/10/12

公開情報 WB

【解説】

メルヴィルの同名小説の、「海の野獣」(25)、「海の巨人」(30)に続く3度目の映画化。SF作家のR・ブラッドベリと共にJ・ヒューストンが脚色、製作・監督にあたった渾身の一作。

1841年、マサチューセッツ州ニューベッドフォード。イシュメイル(R・ベースハート)は安宿で知り合った鋸打ちと意気投合し、老朽の捕鯨船ピークオッド号に乗り込む。その船の船長エイハブはかつて“白鯨”と呼ばれる巨大なクジラに片足を喰いちぎられており、その復讐に燃えている。この航海の目的もそれで、今度こそ“白鯨”の息の根を止めるつもりでエイハブの目には既に狂気に似たものがあった。“白鯨”を倒す執念に憑かれたエイハブの凶行は、次第に船員たちの命までも危険に晒していく……。

“狩りに憑かれた男”エイハブの描写は、今となつてはそのまま、J・ヒューストンその人をモデルとしたイーストウッドの「ホワイトハンター ブラックハート」のイメージともダブろうか。海上での自然との格闘シーンにおけるダイナミズムは、いよいよ登場した“白鯨”との戦いでもテンションが落ちず、現在では多少稚拙に見えるかもしれない特殊効果(ミニチュア・ワーク)を補って余りある。一般的にはミス・キャストと言われるG・ペックは、イメージ・チェンジの枠を超えて鬼気迫る芝居を見せており、悪くはない。

【クレジット】

監督	ジョン・ヒューストン	John Huston	
製作	ジョン・ヒューストン	John Huston	
原作	ハーマン・メルヴィル	Herman Melville	
脚本	レイ・ブラッドベリ	Ray Bradbury	
	ジョン・ヒューストン	John Huston	
撮影	オズワルド・モリス	Oswald Morris	
音楽	フィリップ・サントン	Philip Sainton	
出演	グレゴリー・ペック	Gregory Peck	エイハブ船長
	レオ・ゲン	Leo Genn	スターバック
	リチャード・ベースハート	Richard Basehart	イシュメイル
	オーソン・ウェルズ	Orson Welles	マップル神父
	ジェームズ・ロバートソン・ジャスティス	James Robertson Justice	ブーマー船長
	ハリー・アンドリュース	Harry Andrews	スタッフ
	バーナード・マイルズ	Bernard Miles	マンクスマン
	マーヴィン・ジョーンズ	Mervyn Johns	ペレグ
	ローヤル・ダーノ	Royal Dano	イライジャ

フランシス・デ・ウルフ
フレデリック・レデブール
フィリップ・ステイントン

Francis de Wolff
Frederich Ledebur
Philip Stainton

ガーデナー船長
クィークェグ
ビルダード